

さくらい 市議会だより



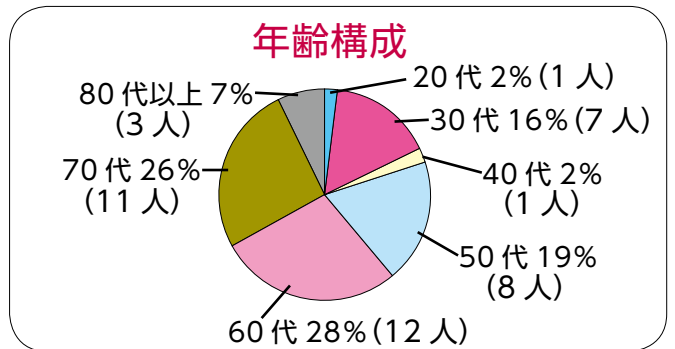
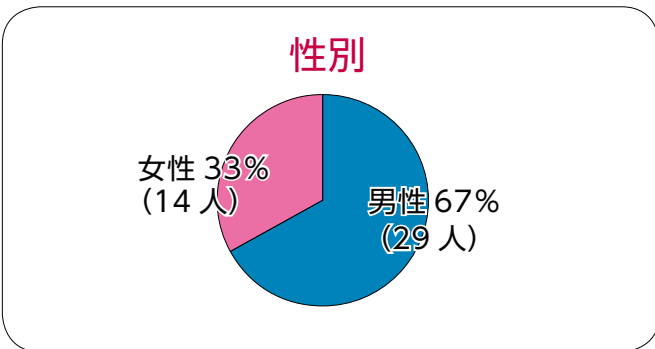
写真：議会報告会のようす

- トピックス …… 8
- 議決結果 …… 9
- 常任委員会 …… 10
- 代表・一般質問 …… 11～12
- 一般質問・お知らせ …… 13
- 特集 …… 14

★議会報告会アンケートの結果より

参加者 48 名 回答者 43 名 回収率 89.6%

ご参加いただきました皆様ありがとうございました。
詳しくは、14 ページをご覧ください。



平成 28 年 12 月定例会報告

定例会の概要

平成 28 年 12 月定例会は、12 月 1 日から 16 日までの 16 日間の会期で開かれました。

今定例会では

- ◇ 報告案件 …… 1 件
- ◇ 一部事務組合の規約変更 …… 2 件
- ◇ 条例の一部改正 …… 7 件
- ◇ 平成 28 年度補正予算 …… 4 件
- ◇ 条例の制定 …… 1 件
- ◇ 公の施設の指定管理者の指定 …… 1 件

また、議員発議による意見書 1 件、人事案件 1 件の議案審議を行いました。

主な議案の議決結果

議案番号	件名	概要	議決結果	
議案第 57 号 (総務委員会)	平成 28 年度桜井市一般会計補正予算 (第 2 号)	補正額 9 億 8,502 万 8 千円 一般管理費で財政調整基金への積立金ならびに臨時福祉給付金支給費で臨時福祉給付金事業実施に伴う給付金等にかかる所要額等	可決 (賛成全員)	
議案第 71 号 (総務委員会)	公の施設の指定管理者の指定について	地方自治法第 244 条の 2 第 3 項の規定に基づき、次に掲げる公の施設の指定管理者を指定するため、議会の議決を求めるもの	可決 (賛成全員)	
	整理番号	指定管理者に管理を行わせようとする公の施設		指定管理者
	1	城島学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	2	安倍学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	3	桜井西学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	4	桜井南学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	5	三輪学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	6	大福学童保育所		企業組合労協センター事業団
	7	初瀬学童保育所		企業組合労協センター事業団
	8	織田学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	9	纏向学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	10	朝倉学童保育所		社会福祉法人飛鳥学院
	11	桜井市東老人憩いの家		企業組合労協センター事業団
	12	桜井市西老人憩いの家		桜井福祉のまちづくり委員会
	13	桜井市北老人憩いの家		豊田老人倶楽部洗心会
	14	桜井市高齢者総合福祉センター		社会福祉法人桜井市社会福祉協議会
	15	桜井市民会館		株式会社ケイミックス
	16	桜井市立図書館		株式会社図書館流通センター
	17	桜井市民体育館・芝運動公園総合体育館・芝運動公園運動場・芝運動公園庭球場・芝運動公園市民プール・桜井市ゲートボール場・上之郷体育館・上之郷運動場		公益財団法人桜井市体育協会
18	桜井市まほろばセンター	桜井都市開発株式会社		
・ 1 番から 17 番の施設の指定の期間は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 32 年 3 月 31 日まで、18 番の施設の指定の期間は、平成 29 年 4 月 1 日から平成 29 年 11 月 30 日までとする。				
発議案第 6 号	安心な社会保障と強い地域経済を構築するための地方財政措置を求める意見書について	提出先 内閣総理大臣 財務大臣 総務大臣 内閣府特命担当大臣	可決 (賛成全員)	
同 第 4 号	固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	大字上之宮 西田 定氏	同意 (賛成全員)	

総務委員会

(付託案件2件)

平成28年度桜井市一般会計補正
予算(第2号)(抜粋)

問 災害対策本部整備にかかる委託料
5,994万8千円の内容はどうか。

答 危機管理課が新年度に西分庁舎に
移転し、常設の災害対策本部を設置
することから、国の緊急防災・減災
事業債を使い、対策本部機器設置や
防災情報システム設置費用等にかか
るものである。

問 桜井小学校の敷地内に新設される
学童保育所は、どれ程の規模か。

答 115m、定員40人程度と考えて
いる。

問 桜井西中学校のトイレ改修費
4,391万8千円とあるが、どこ
をどのように行う考えか。

答 北校舎の1階から3階までを全て
改修する考えである。

問 小学校における教育用のパソコン
機器の借り上げは全ての子どもに
いきわたるものではないのか。

答 小学校の教育用パソコンについて
は、1学級40人として、基本的に2
人に1台の割合である。IT教育が
ますます重要となることは認識して
おり、考えていきたい。

問 空き家活用のための補助金
1,076万6千円で何処を改修す
る計画か。補助金を利用し、改修し
た物件には営業期間などの規定は設
けているか。

答 桜井駅周辺地区、長谷寺門前町地
区において、拠点・モデルとなるよ
うな空き町家の改修を行うものであ
る。補助の要綱に10年という規定が
あり、長期で運営していただけるよ
う、契約を交わしていきたい。

※また、学童保育所が、ようやく全て
の小学校に出来て良かった。今後は
待機児童等が出ないよう対応を願
う。臨時福祉給付金事業実施に伴う
給付金は支給率が76.63%に留
まっている。申請主義であることか
ら、あらゆる手段を講じて市民に周
知を図り、全員に行き渡るよう願
うという意見などが出されました。

公の施設の指定管理者の指定に
ついて(抜粋)

問 大福・初瀬学童保育所において、
従前と代わる指定管理者を選考して
いるが、指定管理者が代わること
で、学童保育所に通う子どもたちに
動揺や何らかの影響が出ることがな
いか危惧する。子どもたちを取り囲
む環境が一変することのないように
配慮することが第一義である。従前
の指定管理者が築き上げてきた功績
を鑑み、一人ひとりの子どもの課題
を含め、きめ細やかな引継ぎや事業
の継承の点などに問題はないか。ま
た、トラブル等が発生した場合、組
織として迅速かつ適切に対応でき
るのか。

答 新たな学童保育所の指定管理者
は、東京を拠点に全国展開しており、
福祉事業・部門については、奈良県
内でも行っていることから、そこが
窓口となる。

問 学童保育所と老人憩いの家、なら
びに市民会館は、何項目による審査
を行い、ポイント差はどれ程であ
ったのか。

答 学童保育所は、5つの大項目と、
19の小項目で評価した。老人憩いの
家については、5つの大項目と16の
小項目により評価し、市民会館につ
いては、大項目5つと20の小項目で
評価したが、いずれについても僅差
であった。

※採決するにあたり、以下の2点を附
帯事項としました。

- ・指定管理者が交代となる大福学童保
育所、初瀬学童保育所、桜井東老人
憩いの家、桜井市民会館については、
指定管理者が交代することによる利
用者への不利益が生じることのない
よう適切な措置を講ずること。
- ・今後、指定管理者の選考にあたっては、
地域貢献度を選考基準に盛り込むこと。





代表質問

第5次桜井市総合計画のための 市民アンケート調査結果について

大園 光昭 議員

問 第5次総合計画の後期実施計画の策定に当たり、アンケート調査を実施したと聞きますが、このアンケート結果が何%ぐらい計画に寄与することになるのか。1,337名の方から寄せられた貴重なアンケートを有効活用すべきと考えるがどうか。

答 具体的には、総合計画に掲げている市民生活の目標像が達成されているか。また、その重要度を指数化し、それぞれの目標像の実現に向けた方向性や必要性、優先度などを分析するポートフォリオ分析を実施して、実施計画に反映する。アンケート結果については、市民の思いとして捉え、大事にしながら、後期実施計画の策定を進めていきたい。

【その他の質問項目】 ●災害発生時における避難所運営について ●情報化推進について



代表質問

ごみ処理施設の広域化の現状 と今後の方針について

高谷 二三男 議員

問 本市のごみ処理場や、し尿処理場の運営にあたっては、地元6カ大字の方々のご理解とご協力を抜きに、語ることは出来ない。これからの時代、全ての事業において広域化を検討することは必然であるが、ごみ処理広域化については、この地で建設できるに至った経緯等を振り返り、地元住民に対し、真摯に誠意を持って進めるべきと考えるがどうか。

答 地元自治会等の皆様のご理解、ご協力が前提となるが、行財政運営の効率化及び環境負荷の低減を図る観点等からも、桜井宇陀広域連合の構成団体（桜井市・宇陀市・曾爾村・御杖村）を想定し、ごみ処理広域化を促進したい。地元の課題には、県の支援を得ながら、解決していきたい。

【その他の質問項目】

- 市立図書館の現状と課題について
- 小中学校のトイレの洋式化等について



一般質問

防災対策（避難行動要支援者の 避難行動支援）について

土家 靖起 議員

問 平成28年9月、避難に時間がかかる要支援者が、避難を始める目安となる避難準備情報（12月26日「避難準備・高齢者等避難開始」に名称変更）が、本市でも出された。岩手県のグループホームで避難の遅れから多数の高齢者が亡くなった惨事を教訓に、要支援者一人ひとりの状況に応じた支援プランを作成することが、被害を最小限にとどめる上で必要ではないか。

答 避難行動要支援者名簿とあわせ、桜井市避難行動要支援者避難支援計画は作成した。現在は実際の災害時に支援いただく方々への名簿の提供を要支援者本人の同意を得るべく準備を進めており、一日も早く支援体制を構築したい。

【その他の質問項目】 ●防災対策（職員の防災意識の向上・本庁舎建替えと保健福祉センターの活用）について ●移住定住促進のための取組について



一般質問

桜井市の事業計画について

藤井 孝博 議員

問 本市では築30年を超える公共施設が全体の46%を占め、建替えや大規模改修に、今後40年間で約1059億円、毎年約26億円が必要と試算されている。195施設の内、何箇所を削減、廃止する考えか。これまでのように、市民に負担を押し付けているだけでは、魅力ある住みたいまちには程遠い。廃止予定の施設を再利用するなど、桜井市独自で収益を上げる事業を考えてはどうか。

答 公共施設は貴重な財産であるが、将来の人口減少や財政見通しを踏まえ、長寿命化対策を図り、40年間で約32%削減することを目指し、取り組む。収益を上げる事業は必要と考えており、資産有効活用や民間活力を生かした地域活性化の観点からも、売却や貸し付けなどの利活用を積極的に推し進めたい。

【その他の質問項目】 ●環境部の業務体制について



一般質問

第5次桜井市総合計画達成に向けた取り組みについて

岡田 光司 議員

問 平成28年度の市民意識調査結果を踏まえた行財政改革アクションプランの進捗状況はどうか。この意識調査で平成25年度より下がった項目があるが、原因は何か。昨年12月議会の一般質問でワンストップサービスについて質問したが、現状見えてこない。今後どのようにするのか。けんこう増進課の事務に火葬場、犬の登録、狂犬病注射等があるが、内容的になじまないのでは。

答 概ね順調であるが、具体的な成果が市民にも実感できるよう、財政健全化を進めながら、業務の外部化や効率的で効果的な組織づくりに取り組みたい。ワンストップ化については、庁舎のあり方とあわせて検討する。けんこう増進課の事務分掌については、すこやか暮らし部の事業を進める中で、窓口の状況を見て、再度組織を見直し、必要に応じて検討したい。



一般質問

生活困窮者自立支援制度について

工藤 将之 議員

問 この制度は、生活保護に至っていない生活困窮者に対する第2のセーフティーネットとして、非常に重要な役割を担っている。平成27年度からエルト桜井に相談窓口を設け、実施しているが、就業に結びついた実績等はどうか。また、任意事業のひとつである学習支援については、貧困の連鎖を断ち切るためにも、行政一丸となり、是非とも取り組んでほしい。

答 延べ相談実績397名、相談実人数89名、就職決定者27名であった。臨床心理士によるカウンセリング、面接用スーツの貸し出しなども行っている。学習支援については、桜井市教育大綱に格差社会における教育支援体制の推進を位置づけ、市をあげて全ての子どもたちに確かな学力が定着できる取り組みを進めたい。

【その他の質問項目】 ●ふるさと納税について



一般質問

子どもの貧困対策について

吉田 忠雄 議員

問 親の失業や低収入、病気、離婚など、家庭の経済状況の悪化が、もたらせる子どもの貧困が年々深刻になっている。市として子どもの貧困対策を立てるためにも、貧困の実態調査が必要ではないか。また具体的な施策として、就学援助金の入学支度金を購入物のある時期に変更し、生活困窮世帯の学習支援を行ってはどうか。

答 全ての子どもたちが夢と希望をもって、成長していけるよう子どもの貧困対策に取り組む必要があると考えており、関係機関が情報を共有することで連携、協議を図っていききたい。就学援助の認定等は、公平性の観点から前年の所得確定後とし、6月支給が適切と考えている。学習支援は将来を担う子どもの未来につながる事業であり、先進地の実例を研究し、実現性を探りたい。

【その他の質問項目】

●介護保険制度について



一般質問

桜井市における学校給食について

金山 成樹 議員

問 本市の小・中学校における学校給食の評判はあまり良くない。育ち盛り子どもたちが、子どもの頃の私たちのように給食が楽しみになるよう工夫願う。また近隣市町村の地場産物を使用する取り組みに対し、本市の使用割合や意識がまだまだ低い。給食費の値上げを議論する前に、もっと工夫できることがあるのではないか。

答 成長期の子どもたちの健康のため、塩分や栄養素のバランス等を考え、化学調味料の使用を出来るだけ少なくするなどしているが、今後は味付けにも、より工夫を重ねたい。地場産物については仕入れ方法など、他市の取り組みを参考に、生産者や関係機関と連携し、利用促進を図っていききたい。

【その他の質問項目】

●大神神社参道周辺整備について



平成 28 年 9 月定例会より、本会議（一般質問）や子ども議会のようにインターネットで録画配信しています。ぜひご覧ください。

平成 29 年 1 月 31 日までの視聴件数は、延べ 2,360 件となりました。これからも市民の皆様が開かれた議会を目指して取り組んでいきます。

いつ見てるの？

- ・平日の日中…73%
- ・平日の夜間…19%
- ・休日の日中…5%
- ・休日の夜間…3%

※日中：6時から18時
夜間：18時から6時
休日：日曜日や祝日、
12月29日～1月3日

どうやって見てるの？

- ・パソコン…75%
- ・スマホ、タブレット他…25%



※市議会のホームページから「インターネット議会中継」をクリックし、ご覧下さい。
(子ども議会の様子もご覧になれます。)



一般質問

安心安全なまちづくりに ついて

工藤 行義 議員

問 誰もが住みよいまちづくりの実現に向けたバリアフリー基本構想の策定には大いに期待している。しかし本市には、空き家となり老朽化した家屋や植栽が放置され道路上にはみ出し、通行の妨げとなっているところも少なくない。行政には市民や事業者等に対し、住民自治・相互扶助の意識啓発を図り、今以上に自主的活動を促進していく責任があるのではないかと。

答 昨今、生活環境の変化に伴う人間関係の希薄化やコミュニティの衰退により、様々なトラブルや生活環境の悪化が生じている。家屋や植栽の適正管理にとどまらず、タバコの吸殻や空き缶のポイ捨てなども含め、まずはマナーの向上、モラルの醸成を図っていくため、市全体で啓発するとともに指導の強化を図りたい。また、条例の整備も有効な手段の一つとして、検討していきたい。

市制施行 60 周年事業

桜井市子ども議会が 16 年ぶりに開催されました。参加してくれた子ども議員の感想を掲載します。(抜粋)



「子ども議会なので普通の会議室でありませんでしたが、本日の市議会が開かれる場所ということにおどろきました。大人の方もたくさん市長は話しかけよう困まっていることを聞いてもらったこと、ばかり子供のしつ間にも市長さんが真げんに答えてくれたこと本当にうれしかったです。
これから桜井市が良くなるようないろいろなことに関心をもち自分なりに考え、行動していくことと思っています。」



「みんなの前で自分のいけんを言えることもよかったです。ほかの学校の子のいけんを聞いてなるほど、たしかに！と思うことが、いっぱいあって、すごいなと思いました。親や先生が見ていて、きんちゅうか、とてもあ、たけど、いけんを言う時には、なんだか安心するような感じで、あまり、きんちゅうしませんでした。いけん、勝負をありがとうございました。」



「はじめての場所について少し緊張したけどとても良かったと思います。いろいろな桜井市のことを知れました。ばかり提案したことか、桜井市の将来の役に立てた方がいいと思いました。」

「議長の時、私が「市長」といって市長が議長といってくれたのがうれしかったです。」

「今日の子ども議会の議員になってまたやってみたいと思った。将来にも関わりたいです。」

平成 28 年度

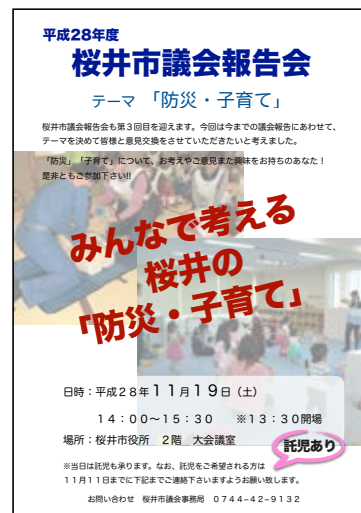
桜井市議会報告会を開催しました

議会報告会の概要

議会基本条例に基づき、昨年 11 月 19 日（土）に市役所 2 階大会議室で開催し、48 名の方にご来場いただきました。

第 1 部では、平成 28 年第 3 回（9 月）定例会に提出された議案等の審議状況と議会改革について、第 2 部ではあらかじめ設定した 2 つのテーマ「防災」「子育て」について、所管する常任委員会から本市の現状と施策について説明した後、会場の皆様とそれぞれ質疑応答や意見交換を行いました。

議会の活動状況を知っていただくとともに、ご意見やご提言を議会として直接伺うことで、議会審議の活性化につなげてまいります。



第 1 部でいただいた、主なご意見

問 「桜井市子ども一時預かり事業の実施に関する条例」が制定され、平成 29 年 1 月から事業が実施されるが、議会として本市の子育て世代の意見、実情を十分把握し、事業と子育て世代の実情の齟齬をしっかりとチェックしてほしい。そして、一年後このような場で聞かせてほしい。

答 8 月にオープンした保健福祉センター「陽だまり」を中心として、しっかりと進めたい。

問 決算資料にある敬老記念品は、市内で使える地域振興券にかえれば地域が潤うのではないか。

答 一考の価値があるので、検討を行い市に要望としてあげたい。

問 政務活動費は、全て公開されているか。

答 総額をホームページ上で公開しており、個人の用途は情報公開を通じて閲覧していただける。



第 2 部でいただいた、主なご意見

「防災」について

問 女性の意見は、どのように聞き取っているのか。

答 防災会議に防災委員として参画いただき、意見を反映させている。

問 行政と各地区との連絡体制（例えば防災無線）はどうか。これは緊急の課題である。

答 小学校区を中心に 15 箇所、防災無線を整備している。各地区に防災無線を設置することは、困難であることから、その施設を拠点に各地区と連絡をとっていただきたい。

「子育て」について

問 知事は、会場で幼児教育の重要性について話されていたが、桜井市の考えはどうか。

答 幼児教育の重要性は十分認識している。

問 陽だまりのセンター案内図をわかりやすい位置に設置してほしい。

答 確かにわかりにくいと感じることから、担当課に申し入れたい。

※ 会場で配布し、回収したアンケートの集計結果等、詳しい「報告書」は市議会ホームページに掲載しておりますので、ご参照ください。